

富山湾漁況・海況概報

(NO. 5-10)

富山県農林水産総合技術センター
水産研究所：TEL (076) 475-0036

1. 令和5年12月の漁況

水産研究所が県下市場から収集した令和5年12月の県内の総漁獲量は1,519トンで、前年(1,943トン)を下回り、平年(過去10年平均：2,096トン)を下回った。

2. 12月の主な魚種別漁況(表1参照)

シイラ：全市場合計漁獲量は706トンで平年(過去10年平均：71トン)をかなり上回った。

市場別漁獲量は氷見340トン、新湊215トン、魚津94トン。

ソウダガツオ：全市場合計漁獲量は178トンで平年(過去10年平均：372トン)をかなり下回った。

市場別漁獲量は氷見73トン、新湊69トン、とやま市21トン。

フクラギ：全市場合計漁獲量は91トンで平年(過去10年平均：177トン)を下回った。

市場別漁獲量は魚津34トン、新湊26トン、氷見20トン。

ブリ：全市場合計漁獲量は73トンで平年(過去10年平均：58トン)を上回った。

市場別漁獲量は氷見44トン、新湊16トン、魚津12トン。

アジ：全市場合計漁獲量は68トンで平年(過去10年平均：214トン)をかなり下回った。

市場別漁獲量は魚津25トン、とやま市21トン、氷見11トン。

アオリイカ：全市場合計漁獲量は54トンで平年(過去10年平均：30トン)をかなり上回った。

市場別漁獲量は氷見26トン、新湊16トン、魚津6トン。

サワラ：全市場合計漁獲量は38トンで平年(過去10年平均：73トン)を下回った。

市場別漁獲量は氷見14トン、新湊14トン、魚津5トン。

ヒラマサ：全市場合計漁獲量は32トンで平年(過去10年平均：30トン)をやや上回った。

市場別漁獲量は魚津13トン、氷見9トン、新湊7トン。

ベニズワイ：全市場合計漁獲量は31トンで平年(過去10年平均：64トン)をかなり下回った。

市場別漁獲量は魚津11トン、滑川9トン、新湊7トン。

表1 令和5年12月の主な魚種別漁獲量

(単位：トン)

魚種	漁法	令和5年12月				前年 月計	前月 月計	平年比 (%)
		上旬	中旬	下旬	月計			
シイラ	定	348	305	53	706	101	586	987
ソウダガツオ	定	164	8	6	178	105	232	48
フクラギ	定	14	14	63	91	45	268	51
ブリ	定	9	21	43	73	112	19	126
アジ	定	53	12	3	68	566	64	32
アオリイカ	定	22	21	11	54	34	41	181
サワラ	定	16	12	10	38	21	53	52
ヒラマサ	定	5	7	20	32	15	19	110
ベニズワイ	漁	12	6	14	31	35	35	49
カワハギ類	定	7	8	7	23	36	21	38
小計		651	413	230	1,294	1,070	1,341	
その他		77	71	78	225	873	309	
合計		728	484	308	1,519	1,943	1,649	72

注：単位未満は四捨五入したため、月計と各旬の合計値が一致しない場合がある。

定：定置網、漁：漁船漁業

※ 参考	かなり上(下)回る：+51%以上	上(下)回る：+50%~+21%
	やや上(下)回る：+20%~+6%	平年並み：+5%以内

3. 令和5年（2023年）1月～12月の漁況（まとめ）

・漁業種類別漁獲量（図1）

水産研究所が県下市場から収集した令和5年（2023年）の県内総漁獲量は19,238トンで、前年（19,913トン）並みであり、平年（過去10年平均：20,476トン）をやや下回った。漁業種類別漁獲量は、定置漁業が17,719トン（平年比96%）、漁船漁業等が1,519トン（平年比73%）であった。

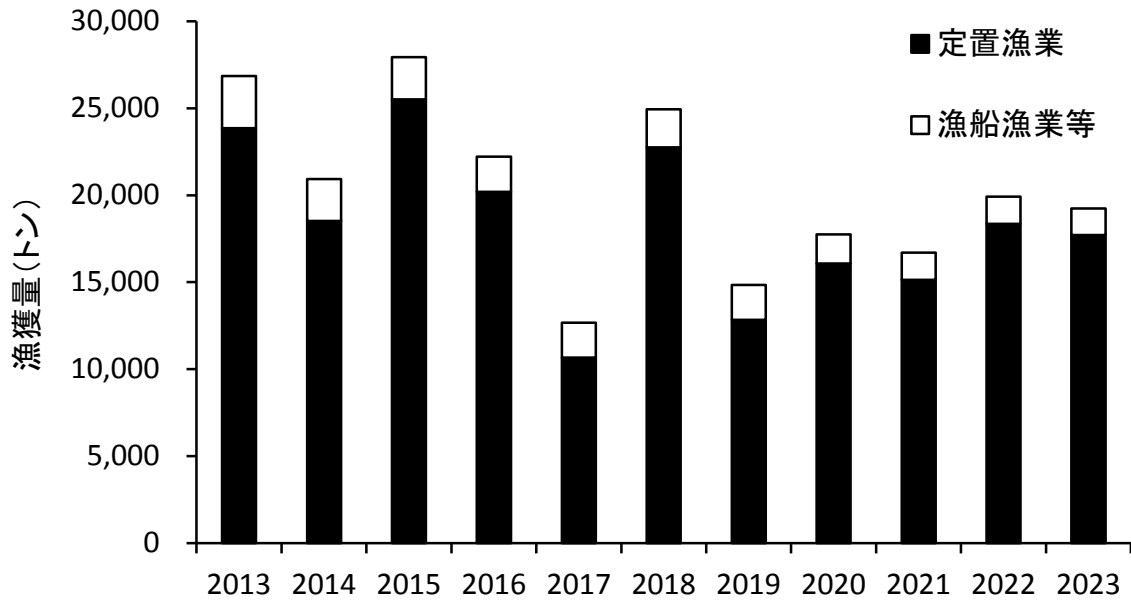


図1 漁業種類別漁獲量の推移

・魚種別漁獲量（図2および表2）

主要魚種の令和5年漁獲量を平年（過去10年平均）と比較し、図2および表2に示した。

令和5年に最も多く漁獲されたのはマイワシ（5,228トン）であり、次いでサバ（3,463トン）、シイラ（2,452トン）、ツバイツ・フクラギ（1,371トン）、スルメイカ（961トン）の順であった。

漁獲量が平年をかなり上回った魚種はサバ（平年比197%）、シイラ（平年比365%）、ブリ（174%）、メジ・シビコ（187%）などであった。一方、漁獲量が平年をかなり下回った魚種はアジ（平年比29%）、ホタルイカ（平年比28%）、カワハギ類（平年比24%）、カタクチイワシ（平年比12%）などであった。

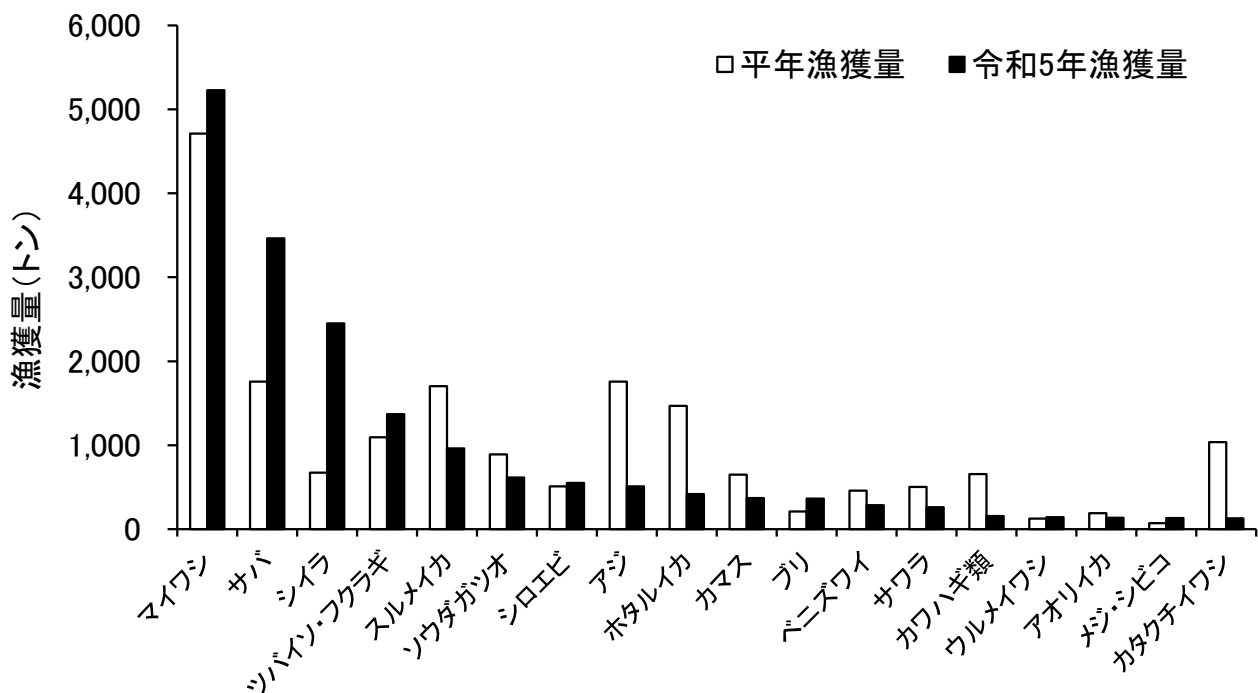


図2 魚種別漁獲量（令和5年と平年の比較）

表2 主要魚種の漁獲量(水産研究所調べ, 漁獲量:トン, 平年値は過去10年の平均)

魚種	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	平年	2023年	平年比
マイワシ	5,552	445	6,163	8,173	62	11,511	2,580	4,176	4,187	4,263	4,711	5,228	111%
サバ	980	3,132	3,838	635	800	1,253	1,046	759	790	4,342	1,758	3,463	197%
シイラ	687	270	634	848	454	561	422	748	1,401	685	671	2,452	365%
ツバインソ・フクラギ	1,810	1,440	1,009	1,421	1,461	717	1,026	683	612	754	1,093	1,371	125%
スルメイカ	2,357	2,168	1,932	1,027	950	2,534	1,413	1,792	1,474	1,396	1,704	961	56%
ソウダガツオ	1,906	488	2,095	744	755	1,248	550	327	380	419	891	613	69%
シロエビ	463	452	389	440	473	571	670	511	522	593	508	551	108%
アジ	3,122	2,494	2,520	2,068	1,636	1,348	1,166	1,180	1,040	988	1,756	509	29%
ホタルイカ	2,474	1,717	1,476	1,194	1,299	689	437	1,885	1,397	2,101	1,467	418	28%
カマス	582	733	1,679	640	620	307	407	554	653	309	649	371	57%
ブリ	373	114	174	104	144	219	235	338	105	282	209	363	174%
ベニズワイ	609	568	490	437	460	445	477	396	374	319	458	286	63%
サワラ	585	332	981	799	322	269	482	495	516	251	503	262	52%
カワハギ類	1,137	968	437	640	624	872	341	492	685	350	655	155	24%
ウルメイワシ	48	196	252	169	99	30	155	105	85	99	124	142	114%
アオリイカ	215	276	172	215	145	197	185	222	126	153	191	137	72%
メジ・シビコ	77	104	28	66	65	47	85	36	140	58	70	132	187%
カタクチイワシ	1,056	2,631	1,377	454	256	326	1,286	1,545	639	788	1,036	127	12%
フグ類	184	162	155	107	230	98	110	72	115	307	154	112	73%
ハチメ類	43	16	40	40	25	73	22	32	20	69	38	80	211%
ホッコクアカエビ	96	88	93	87	80	84	86	88	83	86	87	77	88%
ヒラマサ	220	56	69	44	11	62	246	66	41	43	86	73	85%
マダイ	89	129	91	87	126	123	71	65	66	114	96	72	75%
ガンド	41	72	88	161	94	48	25	32	64	56	68	67	98%
メジナ	48	76	59	57	37	35	34	47	46	40	48	55	114%
ヒラメ	100	110	130	105	90	82	90	86	57	46	90	44	49%
スズキ	31	26	25	28	49	41	33	18	19	27	30	35	117%
クロダイ	19	22	19	18	26	22	21	19	21	22	21	32	156%
ヤリイカ	114	74	71	51	23	27	58	37	46	48	55	25	46%
タチウオ	68	29	32	45	19	34	39	38	78	42	42	25	59%
メダイ	26	31	12	7	12	7	16	14	18	21	16	16	98%
ニギス	16	21	20	11	10	7	10	11	5	5	12	12	100%
サヨリ	2	3	4	3	1	2	4	2	2	6	3	9	336%
マダラ	15	27	21	26	22	15	15	15	11	9	17	8	45%
マグロ	5	4	5	3	8	5	6	3	11	6	6	7	130%
サケ	54	127	155	43	34	15	12	17	9	7	47	4	8%
ソデイカ	104	17	1	31	12	56	16	4	5	2	25	3	13%
スケトウダラ	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	54%
イボダイ	7	4	0	2	1	0	0	3	4	1	2	0	4%
沖合スルメイカ	7	8	0	1	0	6	0	4	0	0	3	0	0%
漁獲量総計	26,849	20,929	27,939	22,222	12,667	24,944	14,839	17,753	16,700	19,913	20,476	19,238	94%

4. 海洋観測結果

令和6年1月期の海洋観測を12月25～26日に実施した。今回観測した水深別の湾内17定点の平均水温、これらの平年差、評価及び前月差は表3のとおりであった。また、観測域の表層、水深50m層、100m層および200m層における水温水平分布は図3のとおりであった。

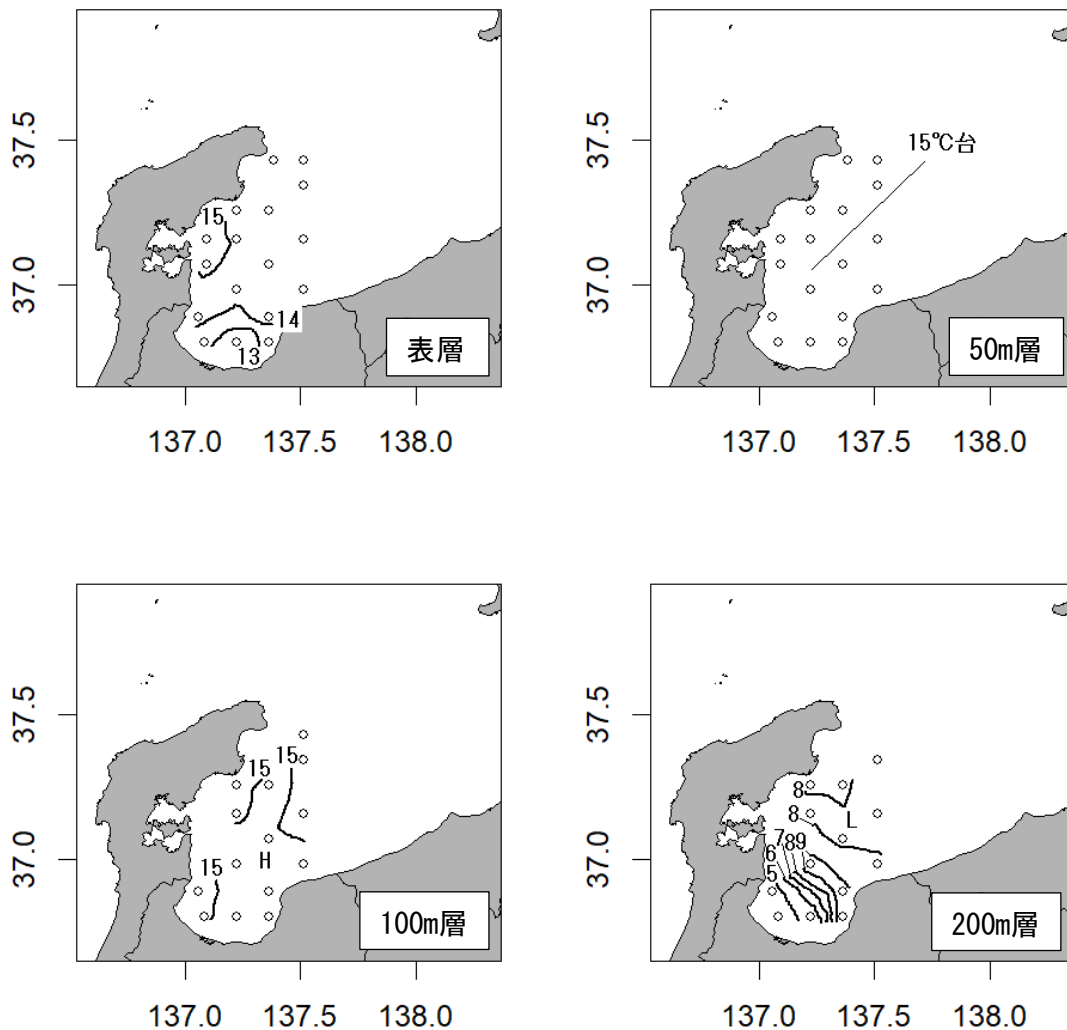
観測定点の水温の範囲は、表層で12～15℃台、50m層で15℃台、100m層で14～15℃台、200m層で4～9℃台であった。なお、昨年同期の湾内17定点の平均水温との差は、表層で+0.70℃、50m層で+1.29℃、100m層で+1.07℃、200m層で+3.43℃であった。

表3 富山湾の平均水温(17定点平均) (水温:℃)

水深(m)	0	10	20	30	50	75	100	150	200	300
水温値	14.28	15.18	15.25	15.32	15.41	15.34	15.16	13.46	7.44	1.96
平年差	+0.92	+1.36	+1.36	+1.40	+1.47	+1.43	+1.28	+1.52	+1.67	+0.36
評価	←-----→ かなり高い		←-----→ はなはだ高い				←-----→ かなり高い	←-----→ やや高い		
前月差	-4.12	-3.72	-3.70	-3.68	-3.63	-3.67	-3.49	+1.15	+1.67	+0.46

“平年並み” …約2年に1回の出現確率	“かなり高(低)い” …約10年に1回の出現確率
“やや高(低)い” …約4年に1回の出現確率	“はなはだ高(低)い” …約20年以上に1回の出現確率

図3 水温水平分布



5. 2023 年の富山湾の水温(まとめ)

2023 年 1 月から 12 月の富山湾の表層、水深 50m 層、100m 層および 200m 層の水温（湾内 17 定点の平均値）の推移を図 4 に、これらの水温の平年値（過去 30 年間の平均値）との差を図 5 に示した。2023 年は夏季に著しく気温が高かったことなどの影響により、夏以降複数の月、水深で過去最高の値を記録した。

1 月から 12 月の表層の水温は 11.48℃(3 月)～30.38℃(8 月)で、平年差は+0.22℃(1 月)～+3.14℃(8 月)であった。50m 層の水温は 11.27℃(3 月)～24.64℃(9 月)で、平年差は-0.43℃(10 月)～+2.74℃(9 月)であった。100m 層の水温は 10.96℃(4 月)～19.76℃(11 月)で、平年差は-1.03℃(10 月)～+2.60℃(11 月)であった。200m 層の水温は 4.01℃(1 月)～8.84℃(11 月)で、平年差は-2.03℃(4 月)～+4.14℃(11 月)であった。

0m の水温は、1 年を通して平年よりも高く、3、4、8、10、12 月にはなはだ高めとなり 10 月を除く月で過去最高であった。50m は 12 月にはなはだ高めで過去最高であった。100m は 11 月にかなり高め、12 月にはなはだ高めとなり、過去最高であった。200m は 11 月にはなはだ高めとなった。

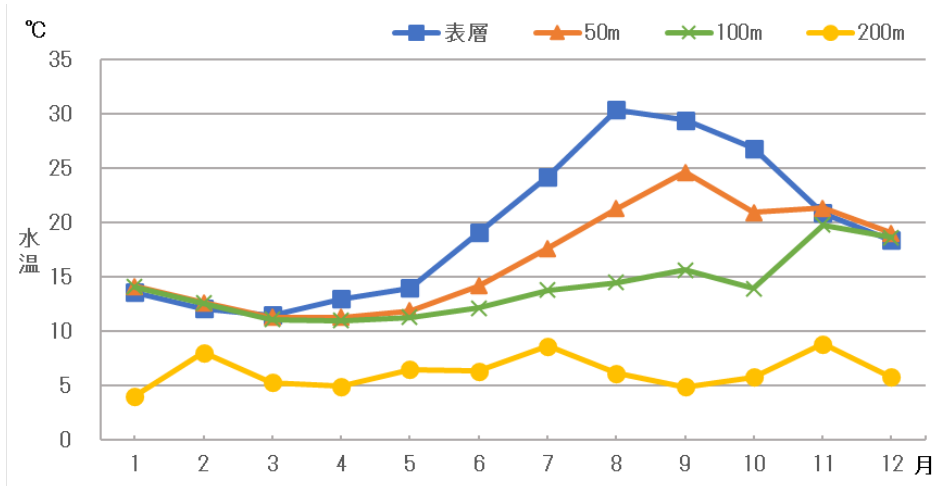


図 4 2023 年における富山湾周辺 17 定点平均水温の推移

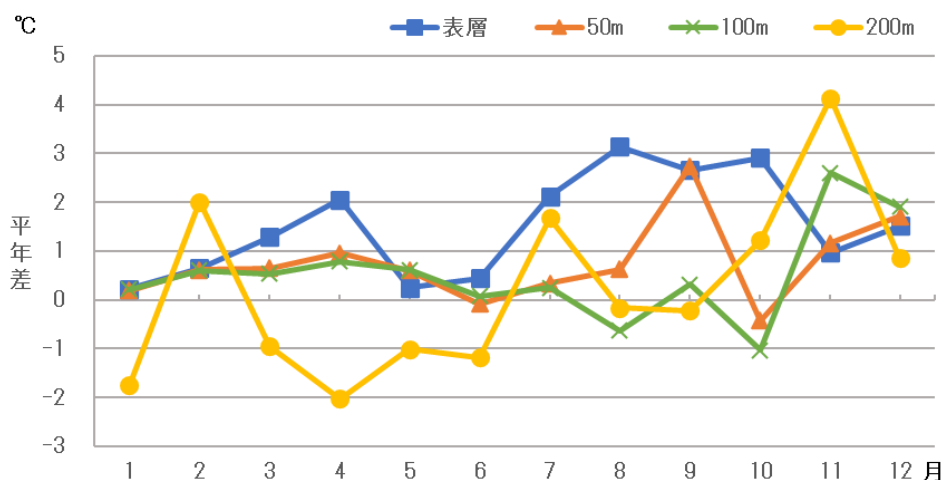


図 5 2023 年における富山湾周辺 17 定点平均水温の平年差の推移